



都市有害生物管理学会

The Society of Urban Pest Control Management

第33回 IPM基礎講座（第2回実験講座）のご案内

時下、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

IPM を広く世間に啓発すると共に、その技術者を育成することを目的として 2006 年より開講して参りました「IPM 講座」は昨年 10 周年を迎えました。皆様のご支援・ご助力を得て、おかげ様で本年 1 月 30 日には第 32 回 IPM 基礎講座（初級技術者講座）を開講し、大変な盛況でした。また、同日、予てより懸案であった IPM 上級技術者（マイスター）の授与式が行われ、3 名の IPM マイスターが誕生いたしました。当学会がいち早く取り組んで参りました IPM の理念を更に啓発し、皆様の実務にお役立て頂くために、IPM 初級技術者（サブエキスパート）、IPM 中級技術者（エキスパート）、そして、IPM 上級技術者（マイスター）の養成に更に力を入れていきたいと考えております。

今回、IPM 中級技術者（エキスパート）を養成するために、主に「**室内環境で問題となる昆虫とカビの同定法**」に力点を置いた実験講座を下記の通り開催いたします。IPM 初級技術者（サブエキスパート）を取得している方、初級を取得するための 8 回の受講までまだ足りない方、これから IPM を本格的に勉強したい方の参加を広くお受けいたします。本学会の会員は勿論、会員でない方の参加もお受けいたしますので、どうぞ皆様ふるってご参加ください。

都市有害生物管理学会 会長 杉山 真紀子

事務局長（IPM 分科会担当） 川上 裕司

日 時： 2017 年 3 月 10 日（金） 13：00（開場 12：30）～17：00

会 場： ライカ マイクロシステムズ株式会社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-9

主 催： 都市有害生物管理学会（FAX. 03-6805-8675 , urbanpest.office@gmail.com）

協 賛： ライカ マイクロシステムズ株式会社

参加費： 会員（¥10,000） 学生会員（¥5,000） 非会員（¥15,000）

プログラム

1) 室内昆虫の同定法（講師：小峰幸夫先生・東京文化財研究所）13：00～15：00

①文化財の害虫

②家屋害虫

③衛生害虫

2) 室内で問題となるカビの同定法（講師：川上裕司・エフシージー総合研究所）15：00～17：00

①コウジカビ（*Aspergillus*）の同定の基礎

②アオカビ（*Penicillium*）の同定の基礎

③クロカビ（*Cladosporium*）の同定の基礎

【参加特典（*参加人数によります）】同定検査に直ぐに役立つ美しいプレパラート標本（カビ 6 種）を差し上げます。



都市有害生物管理学会 第33回 IPM 基礎講座・第2回実験講座

参加申込書

メールまたはファックスでお申し込ください

メール：urbanpest.office@gmail.com FAX：03-6805-8675

都市有害生物管理学会 事務局 宛

締切日は2017年3月8日（水）（*但し定員に達し次第締め切らせていただきます）

今回ご欠席でもご興味のある方は、この参加書を書き込んで送信くださいませ。

空欄をご記入の上、該当する□にレ点をお付けください。また、この機会に同時に会員になることを希望される方は一番下の□にレ点を付けて、学会年会費（個人会費 8,000 円）プラス今回の IPM 講座の会員参加費 10,000 円、合計 18,000 円をお振り込みください。

氏名	
参加の有無	☐ 参加する ☐ 今回は欠席だが次回初級・中級講座の案内書の送付を希望する
連絡先	ご住所：〒 TEL：（ メールアドレス：@ FAX：（
勤務先（所属） 学生会員は 学校名	名称（部署名）： ご住所：〒 TEL：（
申込日	2017 年 月 日
参加費	☐ 個人・団体会員（¥10,000） ☐ 学生会員（¥5,000） ☐ 非会員（¥15,000）
振込先 支払い方法	三菱東京 UFJ 銀行 新宿支店（店番 341） 普 0262231 名義 都市有害生物管理学会 会長杉山真紀子 *入金締切日：2017 年 3 月 8 日（厳守） *振り込み手数料はご負担ください *会場での参加費納入は不可です *不切 間際の申し込み・ご入金の場合は必ずご連絡ください。

☐同時に会員となる *同時に学会事務局へ会員登録をお願いいたします。

《 都市有害生物管理学会 第38回大会・総会 》

日時：2017年3月11日（土） 場所：東京都港区慶應義塾大学キャンパス内・南校舎1階411

《 プログラム：口頭発表 》

- 10:00 開会の挨拶 森正明・大会長（慶應義塾大学保険管理センター教授）
- ①10:05～10:17「国道沿いの植込みからのホタルガの発生事例」 ○中野敬一（東京都港区）
- ②10:17～10:29「都内オフィスビルで発生した不快害虫クロテンオオメンコガの生態と被害」
○富岡康浩・谷川力（イカリ消毒(株)）、那須義次（大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校）
- ③10:29～10:41「屋内で捕獲された *Dienerella* 属ヒメマキムシについて」 ○角野智紀（(株)テイソートヨカ）
- ④10:41～10:53「RC 造集合住宅における室内空中浮遊菌の実態調査」
○福澤舞也・池田耕一（日本大学理工学部建築学科）、小田尚幸・川上裕司・橋本一浩（(株)エフシージー総合研究所）
- ⑤10:53～11:05「空気清浄機能付ファンヒーターを用いた室内浮遊真菌の清浄効果試験」 ○橋本一浩・野尻妙子・内田枝里子・小田尚幸・川上裕司（(株)エフシージー総合研究所）、神山典子・山崎史・トゥルコ歩・麻野信弘（ダイソン(株)）
- 休憩（10分）
- ⑥11:15～11:27「大学内外の浮遊真菌における *Aspergillus fumigatus* について」
○小田尚幸・橋本一浩・川上裕司（(株)エフシージー総合研究所）、横村浩一（帝京大学大学院 医学研究科）
- ⑦11:27～11:39「家屋におけるクロゴキブリの局所分布検出例、特にシバンムシとの比較」
○辻英明（環境生物研究会）、菅野格朗（環境機器(株)）
- ⑧11:39～11:51「一般住宅地におけるフェロモントラップ調査から明らかになったこと ノシメマダメイガとコクゾウムシについて」 ○宮ノ下明大（農研機構 食品総合研究所）、佐野俊夫（法政大学生命科学部）
- ⑨11:51～12:03「屋内の白色LED 照明が屋外に設置したノシメマダラメイガ用フェロモントラップの捕獲数に及ぼす影響」 ○木村悟朗・谷川力（イカリ消毒(株)技術研究所）
- 昼休み（60分） 役員・評議員合同委員会（南校舎1階411教室）
- ⑩13:03～13:15「食品工場で発生したノコギリヒラタムシに対する IGR とピレスロイドを混合したエアゾールの駆除効果」 ○菅野格朗・石川善大・前田浩志（環境機器(株)）、多賀輝彦（(株)日本保健衛生協会）
- ⑪13:15～13:27「『新根絶策』：日本米をコクゾウムシから守る」 ○中北宏（つくば防虫協議会）
- ⑫13:27～13:39「子供を対象とした蚊の採集と観察に関する実習の実践」 ○山内健生（兵庫県立大学/兵庫県立人と自然の博物館）、高見咲恵・廣田編子・高瀬優子・田丸真奈維（三田市有馬富士自然学習センター）
- ⑬13:39～13:51「東京で生息が確認されたネックイトコジラミ」 ○小松謙之・中村春美（(株)シー・アイ・シー）、藤井啓一（(株)沖縄シー・アイ・シー）
- ⑭13:51～14:03「絵馬に描かれたネズミ、ムカデ、カイコの関係の検証」 ○田中和之・春成常仁・木村悟朗・谷川力（イカリ消毒(株)）、石橋陽見子・川越和四（環境文化創造研究所）、日高真吾（国立民族学博物館）、和高智美（合同会社文化創造巧芸）

《 プログラム：ポスター発表 》

- ①「移動可能イエシロアリ飼育装置の紹介」 ○廣瀬博宜（廣瀬産業(株)）
- ②「森八郎博士の業績紹介と『森八郎博士のアーカイブ』設立について」 ○杉山真紀子（(株)オフィスエス）、森正明（慶應義塾大学保健管理センター）、辻英明（環境生物研究会）、廣瀬博宜（廣瀬産業(株)）、小谷野匡子（(株)絵画保存研究所）、朝長昌樹（(株)雨宮）

◆総会 14:10～15:10（南校舎 1階 411 教室）

◆特別講演◆

2017年3月11日(土)

15:25～16:25

「動物の行動学に基づいた野生動物による被害対策～シカ、イノシシ、サル～」

江口 祐輔(国立研究開発法人 農研機構 西日本農業研究センター)

16:30～17:30

「蚊と蚊が起こす感染症」

江下 優樹(北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター、大分大学医学部、マヒドン大学熱帯医学部、大阪大学微生物病研究所)

17:30 閉会の挨拶

杉山真紀子・会長

◆懇親会 18:00～20:00

(場所: 中国飯店 03-3798-1381 東門から出て徒歩約5分 会費: ¥4000)

*参加費; 会員・個人/団体: ¥4000 学生: ¥1500 非会員: ¥5000

*懇親会費: ¥4000

*お弁当(明治座製): ¥1000 (ご注文は参加申込書に○印をつけて、当日現金と引き換えです)

*参加申込み; 申込み書に記入して FAX 03-6805-8675 メール urbanpest.office@gmail.com

*参加費払込み先; 三菱東京 UFJ 銀行 新宿支店(店番341) 普通 0262231

口座名義 都市有害生物管理学会 会長杉山真紀子

*当学会主催の IPM 基礎講座の参加証カードをお持ちの方は、当日、受け付けでお見せください。1回の参加印を押します。

*非会員の方は、会員が総会に出席している時間は、別室にポスター発表展示とお茶の用意がございます。

特別講演

◆江口祐輔先生 プロフィール 1969年 神奈川県出身。国立研究開発法人農研機構西日本農業研究センター畜産・鳥獣害研究領域鳥獣害対策技研グループ長。麻布大学客員教授。麻布大学大学院でイノシシの生殖行動の研究で博士号取得。農水省中国農試研究員。麻布大学獣医学部講師。農研機構近畿中国四国農業研究センター上院研究員を経て現職。動物行動学、野生生物被害対策、家畜管理学の研究を行い、現場で被害対策の指導・普及に努めている。

◆江下優樹先生 プロフィール 1972年玉川大学農学部応用昆虫学研究室卒業。同年と翌年、東京大学医科研究所寄生虫研究佐々木學先生の下で、また長崎大学医学部医動物学研究室の大森南三郎先生の下で衛生昆虫学・寄生虫学を学ぶ。1972年、帝京大学医学部寄生虫学講座の助手となり、その後、久留米大学医学部寄生虫学教室講師、大分大学医学部感染予防医学講座准教授2015年大分大学退職後、北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター客員教授としてザンビアプロジェクトに参加しながら若手研究者の育成と、ベクターを用いた研究施設のBSL2とBSL3の設立に協力している。研究に関しては一貫してベクターである蚊が起こす病気に関する研究を行っている。この数年は蚊がおこすジカ熱の研究を行っている。

都市有害生物管理学会

103-0027 東京都中央区日本橋 2-2-3 リッシュビル 4 階 402 TRL&FAX 03-6805-8675 urbanpest.office@gmail.com